

# 気脈鑑定 王一帆の世界

愛を込めて皆様に贈ります

王一帆

## まえがき

この本を手にとっていただいております。ありがとうございます。

人が一生を生きるうち、出会える人はほんのひとにぎりです。これは偶然ではありません。もちろんせつかく出会えても、けんかをして遠ざかってしまう人もいますが、これらも含めて『縁』があつてのことと思います。

わたしは、女三姉妹の真ん中です。そのせいか、人の集まりの中にいると元気になってしまいます。一人でいると死んでしまうと思います。人に出会えることはわたしにとって大変な喜びです。この本を通じて、新しい人の輪がどんどん広がってほしいと願っています。

だから、この本を手にとっていただいております。ありがとうございます。

平成 20 年 11 月事務所にて 王一帆

## ■目次■

1. 王一帆の世界 .....	6
永遠の時 .....	7
神の力 .....	9
2. 気脈鑑定とは? .....	11
3. 第三の目とは? .....	15
4. 気脈鑑定を受けた感想①.....	23
5. 気脈鑑定を受けた感想②.....	24
6. 「気脈」 ってなあに? .....	25
①広義の気脈とは .....	26
②狭義の気脈とは.....	27
③両者の関係 .....	30
7. マニュアル占いについて .....	33
ちょっとひと休み .....	37
8. 気脈と「運」・「不運」の関係 .....	38
9. 気脈と病気の関係.....	40
10. 気脈整復の考え方.....	43
11. 気の構成要素.....	48

12. 陰陽五行説	50
13. 気功って？	53
14. 気功の歴史、初歩の初歩	56
15. 西洋医学と気功の関係	57
16. 漢方医学と西洋医学の比較	60
17. 日本の薬害を考える	62
18. 魔法医学の考察	63
19. 魔法医の存在価値	66
20. 龍脈の利用パターン	68
21. 龍のエネルギー	70
22. 龍の空間	74
23. 予知夢と予測夢	77
24. 波動理論	79
ちよつとひと休み	88
25. 波動理論を前提とした物質	89
26. 波動理論を前提とした動物	91
27. 五臓六腑	93
28. 気脈舞踊（回春功）の紹介	108

29. 王一帆のプロフィール	111
《略歴》	112
《取得免許》	113
王一帆のフォトアルバム	118
30. 気脈鑑定のご案内	122
30. あとがき	124

# 1. 王一帆の世界

以下にご紹介させていただく『永遠の時』と『神の力』は私の直感というか胸の奥底から湧いてくる想いといったものです。理屈でなく感じたままを文章にしました。この本は全体として理屈っぽく書かれています、それは主人に文章を直してもらっているからで、わたしは単純です。主人に言わずと私の直感だけの文章ではなかなか理解しづらいとのことです。(失礼しちゃう！)

内容だけを考えれば主人の言う通りなのですが、この本からわたしというものを感じていただくためには、どうしても理屈ではなくまず「想い」を感じ取っていただきたいと思うので、最初に読んでもらいたいのです。

ですからこのふたつの文章に限っては、この文章を読んで意味がよくわからなくても、深く考えたりせずに、この文章から私という「存在」の何かを感じ取ってもらえれば大変うれしいです。

## 【永遠の時】

耐え切れない強烈な「恐怖」や「苦悩」  
体の内から沸いてくるような  
「叫び」「喜び」「悲しみ」など  
人間の未来の「魂」に  
刻み込まれるほどの貴重な体験が  
人の遺伝子や空間中に波動として貯えられ  
世代から世代に  
途切れることなく  
波の波動が伝わるように伝えられていく  
『集合無意識』  
この「想い」をどう感じますか

無意識のうちに  
深層心理の奥底に  
また多面多次元の空間中に  
人の共同体としての記憶が  
蓄積され眠っている。  
そうは思えないでしょうか